2026年度 芸術工学研究科
大学院学生募集要項

神戸芸術工科大学
KOBE DESIGN UNIVERSITY

KOBE DESIGN UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL OF ARTS AND DESIGN

神戸芸術工科大学大学院
アドミッションポリシー

【芸術工学研究科】

現代の多様化した環境とシステムに対応できる知識、能力、技術を備えた実践的な戦略を立てられる総合的なデザイナー・アーティスト並びにデザインやアートの専門的研究と理論の深化を通して創造性豊かな研究者の養成をめざしています。大学院修士課程および博士後期課程では、次のような目的をもって意欲的に取り組む人を求めています。

芸術工学専攻（博士後期課程）

・「芸術工学」を基盤にして知識基盤社会を多様に支える人
・デザインやアートの学術活動を通して、創造性豊かな研究開発に意欲のある人
・確かな教育力および研究能力を兼ね備えた指導者を目指す人

総合アート＆デザイン専攻（修士課程）

・デザインやアートの制作活動や学術活動を通して、創造性豊かな感性を備える人
・現代の多様化した環境とシステムに対応するための高度な専門知識・能力・技術に高い関心を持ち、それらを身につけたいと求めている人
・高度なアートの専門知識および卓越した表現能力・技術を備えた総合的なアーティストを目指す人

カリキュラムポリシー

【芸術工学研究科】

『芸術工学』の基盤となる深い専門知識と豊かな芸術的感性を持つ総合的なデザイナーやアーティストの育成、さらには高度な研究開発能力を持つ研究者や、確かな教育能力を兼ね備えた教育者の養成を目指します。時代や社会が求める多様な「科学と技術」の活用を、人間の立場から総合的に「発想」し、「構成」「計画」し、「表現」「造形」するカリキュラムを編成し、人間とその歴史を基盤に「科学・技術」「芸術・文化」の諸科学と合わせて総合的に研究指導を行います。

芸術工学専攻（博士後期課程）

個々の研究課題を調査・研究および創造実践を重ねるなかで、自らの課題の認識を深め、いくつかの分析手法を試行し、そこから見出した知見を展開する力を養っていきます。必要な知識については、修士課程カリキュラムから修得します。また、総合アート＆デザイン専攻を修了していない者は、総合的な「芸術工学特論 A・B」を修得します。また、芸術工学研究所や社会と連携するプロジェクト科目が研究活動を支援します。特別研究では、創造的で独自性のある研究を求めます。

総合アート＆デザイン専攻（修士課程）

基幹科目では、人間とその歴史を基盤とした総合的な「芸術工学特論 A･B」と専門的な「科学と技術特論」「芸術と文化特論」により、分野が融合する「芸術工学」の中心的な考え方を学びます。国際科目では、国際的なコミュニケーションでのアカデミックプレゼンテーションを学びます。また、専門科目では、各学域に対応する専門的な知識を修得します。

さらに、社会的課題や国際的活動を対象として芸術工学研究所や社会との連携によるプロジェクト科目により、知的素養、デザインとアートの専門性、そして分野を超えた構想力・実践力を高めます。

修士課程における研究・制作の成果は特別研究として論文または作品としてまとめます。

ディプロマポリシー

【芸術工学研究科】

芸術工学研究科において定める期間を在学して所定の単位を修得し、かつ研究指導を受け、修士論文（作品）または博士論文の審査及び最終試験に合格し、次の能力を修得した者に修士または博士の学位を授与します。

芸術工学専攻（博士後期課程）

1．専門とする領域において、高度な知識、能力、技能を身につけている。
2．デザイン・アートの専門分野を積極的に横断し、総合的な研究開発を遂行する能力を身につけている。
3．高い倫理性と責任感を持ち、研究、指導する能力があり、その成果を広く社会に向けて発信することができる。

総合アート＆デザイン専攻（修士課程）

1．専門とする領域において、十分な知識と技能を身につけている。
2．デザイン・アートの専門分野を横断し、総合的実践的な構想・戦略、計画・立案できる能力、表現能力・技術を身につけている。
3．社会的課題に応えることができる探求能力と表現能力を身につけ、広く社会に向けて発信することができる。

目　　次

入学試験概要（修士課程）

試験区分 / 募集人員 / 出願資格…… 1

出願日程・選考日…… 3

選考方法 / 持参物・事前提出物等…… 4

出願手続き・方法 / 出願書類…… 5

入学検定料・納入方法…… 7

入学試験概要（博士後期課程）…… 8

試験区分 / 募集人員 / 出願資格…… 8

出願日程・選考日 / 選考方法……10

持参物・事前提出物等 / 出願手続き・方法……11

出願書類……12

入学検定料・納入方法……14

大学院担当教員一覧……16

受験に関する諸注意……17

障がい等のある出願者の事前相談について……17

個人情報の取扱い……17

合否発表と入学手続……18

試験会場案内……19

〔修士課程〕
大学院入学試験概要

試験区分

一般入学試験　/　留学生入学試験　/　社会人入学試験

募集人員

芸術工学研究科　総合アート＆デザイン専攻　27名

出願資格

●一般入学試験

次の各号のいずれかに該当する者。

一般入学試験［学内］（A・B日程）	
(1)	本学学部を2026年３月末日までに卒業見込みの者

一般入学試験［学外］（A・B日程） 次の(1)～(10)のいずれかに該当する者	
(1)	大学を卒業した者および2026年３月末日までに卒業見込みの者
(2)	大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者および2026年３月末日までに授与される見込みの者
(3)	外国において、学校教育における16年の課程を修了した者および2026年３月末日までに修了見込みの者
(4)	外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者および2026年３月末日までに修了見込みの者
(5)	我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者および2026年３月末日までに修了見込みの者
(6)	外国の大学等において、修業年限が３年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者および2026年３月末日までに授与される見込みの者
(7)	指定された専修学校の専門課程を修了した者および2026年３月末日までに修了見込みの者
(8)	旧制学校等を修了した者
(9)	防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者および2026年３月末日までに修了見込みの者
(10)	本大学院において個別の入学資格審査により認めた22歳以上の者

●留学生入学試験

外国の国籍を有する者で、次の各号のいずれかに該当する者。ただし、日本国に永住している者は対象としない。

留学生入学試験［学内］（A・B日程）	
(1)	本学学部を2026年３月末日までに卒業見込みの者

留学生入学試験［学外］（A・B日程） 次の⑴～⑽のいずれかに該当し、かつ⑾の資格を有する者	
⑴	大学を卒業した者および2026年３月末日までに卒業見込みの者
⑵	大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者および2026年３月末日までに授与される見込みの者
⑶	外国において、学校教育における16年の課程を修了した者および2026年３月末日までに修了見込みの者
⑷	外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者および2026年３月末日までに修了見込みの者
⑸	我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者および2026年３月末日までに修了見込みの者
⑹	外国の大学等において、修業年限が３年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者および2026年３月末日までに授与される見込みの者
⑺	指定された専修学校の専門課程を修了した者および2026年３月末日までに修了見込みの者
⑻	旧制学校等を修了した者
⑼	防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者および2026年３月末日までに修了見込みの者
⑽	本大学院において個別の入学資格審査により認めた22歳以上の者
⑾	公益財団法人日本国際教育支援協会と独立行政法人国際交流基金が主催する日本語能力試験（JLPT）における「N1」以上の資格保有、もしくは独立行政法人日本学生支援機構が主催する日本留学試験（EJU）「日本語」の成績「270点以上」の者

●社会人入学試験

25歳以上の者で２年以上の実務経験があり、次の⑴～⑽のいずれかに該当する者。

社会人入学試験（A・B日程）	
⑴	大学を卒業した者および2026年３月末日までに卒業見込みの者
⑵	大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者および2026年３月末日までに授与される見込みの者
⑶	外国において、学校教育における16年の課程を修了した者および2026年３月末日までに修了見込みの者
⑷	外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者および2026年３月末日までに修了見込みの者
⑸	我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者および2026年３月末日までに修了見込みの者
⑹	外国の大学等において、修業年限が３年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者および2026年３月末日までに授与される見込みの者
⑺	指定された専修学校の専門課程を修了した者および2026年３月末日までに修了見込みの者
⑻	旧制学校等を修了した者
⑼	防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者および2026年３月末日までに修了見込みの者
⑽	本大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、25歳に達した者

※入学後の勉学については、仕事を続けながら研究・学習ができるように、職務に関連した研究テーマで研究を進めることができます。

標準修業年限（２年）を延長（３年以上）して出願できる入試制度があります。

■ 出願資格審査

出願資格⑽により出願を希望する場合に、本研究科において、「大学を卒業した者と同等以上の学力があるかどうか」を審査するものです。資格が認定された後に、出願期間内に出願手続きを行ってください。詳細については、事前に大学院入試係にお問い合わせください。

書類提出期間（必着）	2025年４月14日（月）～４月21日（月）	2025年７月11日（金）～７月18日（金）
結果通知日	2025年５月16日（金）までに通知	2025年８月８日（金）までに通知

出願資格審査を受ける場合は、下記書類１～６を**レターパックプラス（赤色）**に同封し、出願資格審査書類提出期間内に大学院入試係宛に郵送してください。（レターパックプラスの表には「出願資格審査書類在中」と朱書きしてください）

※レターパックプラスの「お届け先」欄には、様式８の出願資格審査書類送付用【宛名ラベル】を本学ホームページよりダウンロードし、貼付してください。なお、審査の結果については、郵送で通知します。

１．出願資格認定申請書
２．研究従事内容証明書（所属機関等による証明が必要）
３．卒業証明書（最終学歴、原本）※発行年月日は問わない
４．『学士』学位授与（見込）証明書（原本）※発行年月日は問わない
　※学位を取得している場合のみ提出
　※日本国外の大学等を卒業（見込）の場合のみ提出
　※卒業証明書に取得学位の記載がある場合は提出不要
５．成績証明書（最終学歴、原本）※発行年月日は問わない
６．学術論文、著書、研究発表、特許、作品等の研究・業績を示す資料
　※職歴や活動歴により「大学を卒業した者と同等以上の学力があるかどうか」を審査しますので、研究・業績が評価されたことが客観的に確認できる資料としてください。

※証明書について
　中国の教育機関出身者は P.6**「●中国の教育機関出身者の成績証明書及び卒業（見込）証明書について」を参照。**

※最終学歴が中国の専科大学（３年制）の場合には出願資格はありません。ただし、専科を卒業後に本科を卒業して16年の学校教育を修了し、学位を得た場合は出願を認めます。
※本学では高等教育自学考試は16年の課程に含めません。出願資格審査が必要です。

出願日程・選考日

入試日程	A日程	B日程
区　　分	一般・留学生・社会人	一般・留学生・社会人
出願期間（消印有効）	2025年５月16日（金）～５月23日（金） ※国外から出願の場合は、出願締切日までの必着	2025年10月３日（金）～10月10日（金） ※国外から出願の場合は、出願締切日までの必着
一次審査合格発表	2025年６月27日（金）	2025年11月14日（金）
二次審査選考日	2025年７月19日（土）・７月20日（日） ※いずれか１日を指定する	2025年12月13日（土）・12月14日（日） ※いずれか１日を指定する
二次審査合格発表日	2025年７月25日（金）	2025年12月19日（金）
入学手続期間（消印有効）	2025年７月25日（金）～８月１日（金）	2025年12月19日（金）～12月26日（金）
試 験 会 場	本　　学	本　　学

※選考日当日の集合時間、集合場所は別途お知らせいたします。

選考方法

二段階選抜方式（一次審査・二次審査）で選考を行います。

⑴ 一次審査（書類審査）

出願書類に基づき、一次審査（書類審査）を行います。一次審査合格者に対して二次審査を行います。

書類審査	出願時に提出された研究計画書・ポートフォリオを審査します。

⑵ 二次審査（書類審査・面接審査）

一次審査合格者を対象に二次審査を行います。
二次審査は以下の方法で総合評価します。

書類審査	出願時に提出された研究計画書を審査します。
面接審査 （作品・論文審査と総合審査を同一会場にて続けて行います）	作品・論文審査 「作品」または「論文」を対象とし、口頭発表と質疑応答を行います。（10分程度）
	総合審査 「研究計画書」、「作品」または「論文」を参考とした総合的な質疑応答を行います。（15分程度）

※入試当日の進行・ルールに従わなかった場合や、出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。

面接会場に携帯電話等、通信機器を持ち込むことができません。また Wi-Fi を使用することもできません。

持参物・事前提出物等

	【作品で審査を受ける場合】 選考日当日に以下の資料（作品等）を持参し、面接審査開始時に受験者本人が所定のスペースに展示すること。	【論文で審査を受ける場合】 論文および論文要旨は出願時に出願書類一式に同封して郵送したうえで、データをメール添付にて提出すること。説明パネルは選考日当日に持参し、面接審査開始時に受験者本人が所定のスペースに展示すること。
1	3作品 （本人がデザインまたは制作したテーマが異なる3作品） ※同一テーマの作品は1点とみなします。 ※搬入が難しい作品は、説明パネル、写真でも可能です。	本人が作成した論文1本以上 （日本語以外の場合は、日本語で「論文要旨（1,200字以上）」を作成し、添付すること）
2		説明パネル1点以上 （論文の内容を示す説明パネル）

- 一人で速やかに搬入、搬出、開梱、梱包可能なものとしてください。（搬入出・展示作業時間：5分程度）
- 展示スペースに壁面はありません。
- 展示に必要な道具・機器や消耗品は持参してください。大学からは提供しません。
- 貸出機材等・・・●長机（1,800mm ×600mm）2台、 ●イーゼル3脚、 ●電源1口
  ※上記は面接会場に設置しています。
- 指定の持参物が不足している場合、試験を受けることができません。

出願手続き・方法

- 出願書類は、入学検定料の振込み後、レターパックプラス（赤色）に同封し、期日までに郵送してください。
- 入学願書やポートフォリオ等の出願書類一式はレターパックプラス（赤色）１通にまとめて郵送してください。
- レターパックの「お届け先」欄には本学ホームページよりダウンロードした様式８の「出願書類送付用【宛名ラベル】を貼付してください。また「ご依頼主」欄には志願者の郵便番号、住所、氏名、電話番号を記入してください。
- 出願は郵送に限ります。窓口受付は一切行いません。

※下記送付の場合は一切受付いたしません。
①レターパックプラス以外での送付（大型郵便やダンボール等）
②複数回に分けて送付

出願書類

- 出願書類（様式１～５）はワードデータを利用し、必要事項を入力してください。なお、研究計画書（様式５）は必要事項を入力後、プリントアウトし、直筆個所を記入してください。（直筆個所は消えるボールペン、鉛筆、シャープペンシルは使用不可）

	出願書類	留意事項	一般	留学生	社会人
①	出願書類チェックシート		○	○	○
②	入学願書（様式１）	□課程区分や志望専攻に誤りがないか確認してください。 「課程区分：修士課程」、「志望専攻：総合アート＆デザイン専攻」となります。 □出身大学の学部・学科（専攻）、卒業年月は「⑧大学卒業（見込み）証明書」と同じ学部・学科名、卒業年月を入力してください。	○	○	○
③	履歴書（様式２）	□学歴を漏れなく入力してください。 **（外国人留学生は小学校入学から入力）** 各学校の入学、卒業を順番に１行ずつ入力してください。 （研究生や日本語学校の所属も入力） 職歴は正規雇用のみ入力してください。 □出身大学の学部・学科（専攻）、卒業年月は「⑨大学卒業（見込み）証明書」と同じ学部・学科名、卒業年月を入力してください。	○	○	○
④	受験票・写真票（様式３）	□受験票・・・出願手続完了者には、試験日の３日前までに受験票を送付します。 □写真票：３ヶ月以内に撮影した証明写真（縦４cm ×横３cm、上半身、脱帽、正面、背景無地のもの）を貼付してください。 写真の裏面には氏名を記入してください。 **※加工写真不可**	○	○	○
⑤	志望理由書（様式４）	□大学院入学後、研究指導を受けたい教員１名の氏名と志望理由を入力してください。ページは１ページ以内とします。	○	○	○
⑥	研究計画書（様式５）	□研究計画書は、本学公式 WEB サイト（https://gsad.kobe-du.ac.jp）より所定様式をダウンロードしてください。文字サイズは、９ポイントとします。各設問の回答は指定の範囲内に収めること。ページは４ページ以内とします。 □研究計画書の氏名・フリガナ・希望指導教員氏名は自筆で記入してください。	○	○	○
⑦	ポートフォリオ	□ポートフォリオ ● A4サイズに印刷されたものを一冊にまとめて、表紙に氏名を明記し提出すること。レターパックプラス１通に入る大きさとします。 ※上記の A4サイズ１冊で提出できない場合のみ（映像作品等）、１作品５分以内（500MB 以内、mp4形式）にまとめたものを DVD-R に記録して、ラベル面に氏名を明記し、提出すること。 **※提出されたポートフォリオは返却しません。**	○	○	○
⑧	論文	**「作品・論文審査」において【論文で審査を受ける場合】のみ** □出願書類一式に本人作成の「論文」を同封して送付し、出願期間中に論文データをメールで提出してください。 □日本語以外の場合は、日本語で「論文要旨（1,200字以上）」を作成し、添付してください。 **※論文・論文要旨の送付先：gsad-nyushi@kobe-du.ac.jp**	該当者のみ	該当者のみ	該当者のみ

⑨	**大学卒業（見込）証明書** Graduation Certificate (Undergraduate)	□発行日より６ヶ月以内の原本（Original） ※日本国外の大学等を卒業（見込）の場合、証明書の発行年月日は問いません。 ※出身校の事情により証明書（Graduation Certificate）の発行ができない場合は、卒業証書（Diploma）のコピーを提出し、入学試験当日、卒業証書の原本を持参してください。	○	○	○
⑩	**『学士』学位授与（見込）証明書** Degree Certificate(Undergraduate)	【日本国外の大学等を卒業（見込）の場合のみ】 □原本（Original）を提出してください。証明書の発行年月日は問いません。 ※卒業（見込）証明書に取得学位の記載がある場合は提出不要です。	○	○	○
⑪	**大学成績証明書** Transcript(Undergraduate)	□発行日より６ヶ月以内の原本（Original） ※日本国外の大学等を卒業（見込）の場合、証明書の発行年月日は問いません。 ※編入学等により認定されている科目がある場合には、編入学前の学校の成績証明書も併せて提出してください。	○	○	○
⑫	**長３封筒（２枚）** **（受験票、集合時間案内用）**	□様式８の「受験票送付宛名票」「集合時間案内送付宛名票」に本人氏名、宛先および郵便番号を記入の上、切り取り、市販の長３封筒にそれぞれ１枚を貼り付けて提出してください。 □410円分の切手（速達料含）を貼付してください。	○	○	○
⑬	**レターパックプラス** **（一次審査通知用）**	□レターパックプラス（600円・赤色）を郵便窓口、コンビニエンスストアなどの郵便切手類販売所（一部を除きます）で２枚購入してください。 □「お届け先」欄には志願者の郵便番号、住所、氏名、電話番号を記入してください。 注意）ご依頼主様保管用シールは、はがさないでください。また封は閉じないでください。 □それぞれ、真ん中で二つに折り曲げて同封してください。	○	○	○
⑭	**レターパックプラス** **（二次審査通知用）**				
⑮	**日本語能力についての証明書** **（コピー可）**	□次のいずれかを提出してください。 ○日本語能力試験（JLPT）…「N1以上」の合格結果通知書、日本語能力認定書、認定結果および成績に関する証明書のいずれか（コピー可） ○日本留学試験（EJU）…「日本語（読解、聴解・聴読解、記述の合計）」の成績「270以上」の成績通知書、成績証明書、成績確認書のいずれか（コピー可） ※国費留学生で上記の日本語能力に該当しない場合は、事前に大学院事務室へ相談してください。	×	○	×
⑯	**住民票**	【日本に居住して出願する場合】 □現住所の住民票を提出してください。 □発行日より３ヶ月以内の市区町村で交付された原本（Original）を提出してください。 □在留資格や在留期間が明記されている住民票を提出してください。	×	○	×
	パスポートのコピー	【国外から出願する場合（現住所が国外の場合）】 □空白のページを含む全ページをコピーして提出してください。	×	○	×
⑰	**奨学金受給証明書**	【文部科学省国費外国人留学生の場合のみ】 □支給月額と支給期間が明記された証明書（Original）を提出してください。	―	―	―

- すべての書類は出願者本人が日本語で入力・記入してください。
- 出願書類は修正液・修正テープは使用不可です。（訂正する場合は訂正箇所に二重線を引き、訂正印を押してください）
- **証明書類は日本語または英語で作成したものを提出してください。英語以外の外国語で作成された書類には、公的機関（所属する日本語学校でも可）での証明を受けた日本語訳を添付（原本と日本語訳の両方を提出）してください。**

●中国の教育機関出身者の成績証明書及び卒業（見込）証明書について

以下の証明書を提出してください。

【卒業証明書】・・・①～③のいずれかを提出してください。

①出身大学が発行した英語又は日本語の証明書原本（コピー不可）

②中国高等教育学生信息網（CHSI）又は CHSI 中国学歴・学籍認証センター日本代理機構が発行する「Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate」

③中国高等教育学生信息網（CHSI）が発行する「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」をオンラインで取得し、印刷したもの。

【学位取得証明書】・・・①～③のいずれかを提出してください。
①出身大学が発行した英語又は日本語の証明書原本（コピー不可）
②中国高等教育学生信息網（CHSI）又は CHSI 中国学歴・学籍認証センター日本代理機構が発行する「Verification Report of China Higher Education Degree Certificate」
③中国高等教育学生信息網（CHSI）が発行する「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」をオンラインで取得し、印刷したもの。
【成績証明書】・・・①～③のいずれかを提出してください。
①出身大学が発行した英語又は日本語の証明書原本（コピー不可）
②中国高等教育学生信息網（CHSI）又は CHSI 中国学歴・学籍認証センター日本代理機構が発行する「Verification Report of China Higher Education Student’s Academic Transcript」
③中国高等教育学生信息網（CHSI）が発行する「Online Verification Report of China Higher Education Student’s Academic Transcript」をオンラインで取得し、印刷したもの。

入学検定料・納入方法

■ 入学検定料
30,000円（入学検定料は一次審査の合否に関わらず30,000円です。）

• 下記振込先まで、銀行窓口、ATM、インターネットバンキングのいずれかから出願期間内に納入してください。
【振込先】
銀行名　：三井住友銀行
支店名　：神戸営業部
預金種目：普通
口座名　：学校法人谷岡学園　神戸芸術工科大学（コウベゲイコウダイ）
口座番号：598813
振込金額：30,000円（振込手数料は志願者負担）

【注意事項】
• 振込依頼人名の欄には下記の内容を入力してください。
GS+ 志願者氏名（カタカナ）
• 入学検定料を納入したことを証明するコピー（下記）を出願書類と一緒に提出してください。
銀行窓口での振込の場合：振込金受領書
ＡＴＭでの振込の場合　：利用明細
インターネットバンキングの場合：振込取引明細画面を印刷したもの
• 振込金領収書は各自で保管しておいてください。
• **海外送金で振り込む場合、必ず、事前に入試係にお問合わせください。**
• いったん納入された入学検定料は返還できません。

■ その他
• 提出に必要な送料等の費用は自己負担とします。
• 受験にかかる送金に必要な手数料は自己負担とします。
• 提出に必要な各種証明書等の原本は返却しません。
• 出願手続完了者には、受験票を送付します。試験日の３日前までに受験票が到着しない場合は、大学院入試係にご連絡ください。

■ 授業料給付制度
神戸芸術工科大学大学院には、本学独自の特待生制度（授業料給付制度）があります。
＜新入生特待生制度＞
一般入学試験［学内］及び留学生入学試験［学内］受験者のうち、成績優秀者には、特待生として、初年度の授業料を減免する制度があります。（特待生はＢ日程の合格発表後に通知します。）
＜在学生特待生制度＞
国費留学生を除くすべての大学院生を対象に、１年目の実績評価をもとに成績優秀者には特待生として、次年度の授業料を減免する制度があります。
※その他大学院生を対象とした日本学生支援機構奨学金、地方自治体、民間育英団体による奨学金等さまざまな制度があります。詳しくは大学院入試係までお問い合わせください。

〔博士後期課程〕
大学院入学試験概要

試験区分

一般入学試験　/　留学生入学試験　/　社会人入学試験

募集人員

芸術工学研究科　芸術工学専攻　６名

出願資格

●一般入学試験

次の各号のいずれかに該当する者。

一般入学試験［学内］（A・B日程）	
(1)	本研究科修士課程を2026年３月末日までに修了見込みの者

一般入学試験［学外］（A・B日程） 次の(1)～(7)のいずれかに該当する者	
(1)	修士の学位または専門職学位を有する者および2026年３月末日までに取得見込みの者
(2)	外国において、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者および2026年３月末日までに授与される見込みの者
(3)	外国の学校が行う通信教育を日本において履修し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者および2026年３月末日までに授与される見込みの者
(4)	日本において、外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程を修了し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者および2026年３月末日までに授与される見込みの者 ※文部科学大臣指定外国大学（大学院相当）日本校
(5)	国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者および2026年３月末日までに授与される見込みの者
(6)	大学等を卒業し、大学、研究所等において２年以上研究に従事した者で、大学院において、修士の学位を有する者と同等の学力があると認めた者
(7)	本大学院において、個別の出願資格審査により、修士の学位を有すると同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者

●留学生入学試験

外国の国籍を有する者で、次の各号のいずれかに該当する者。ただし、日本国に永住している者は対象としない。

留学生入学試験［学内］（A・B日程）	
(1)	本研究科修士課程を2026年３月末日までに修了見込みの者者

留学生入学試験［学外］（A・B日程） 次の(1)～(7)のいずれかに該当し、かつ(8)の資格を有する者	
(1)	修士の学位または専門職学位を有する者および2026年３月末日までに取得見込みの者
(2)	外国において、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者および2026年３月末日までに授与される見込みの者
(3)	外国の学校が行う通信教育を日本において履修し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者および2026年３月末日までに授与される見込みの者

⑷	日本において、外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程を修了し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者および2026年３月末日までに授与される見込みの者 ※文部科学大臣指定外国大学（大学院相当）日本校
⑸	国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者および2026年３月末日までに授与される見込みの者
⑹	大学等を卒業し、大学、研究所等において２年以上研究に従事した者で、大学院において、修士の学位を有する者と同等の学力があると認めた者
⑺	本大学院において、個別の出願資格審査により、修士の学位を有すると同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者
⑻	公益財団法人日本国際教育支援協会と独立行政法人国際交流基金が主催する日本語能力試験（JLPT）における「N1」以上の資格保有、もしくは独立行政法人日本学生支援機構が主催する日本留学試験（EJU）「日本語」の成績「290点以上」の者

●社会人入学試験

25歳以上の者で２年以上の実務経験があり、次の⑴～⑺のいずれかに該当する者。

社会人入学試験（A・B日程）	
⑴	修士の学位または専門職学位を有する者および2026年３月末日までに取得見込みの者
⑵	外国において、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者および2026年３月末日までに授与される見込みの者
⑶	外国の学校が行う通信教育を日本において履修し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者および2026年３月末日までに授与される見込みの者
⑷	日本において、外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程を修了し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者および2026年３月末日までに授与される見込みの者 ※文部科学大臣指定外国大学（大学院相当）日本校
⑸	国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者および2026年３月末日までに授与される見込みの者
⑹	大学等を卒業し、大学、研究所等において２年以上研究に従事した者で、大学院において、修士の学位を有する者と同等の学力があると認めた者
⑺	本大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、25歳に達した者

※入学後の勉学については、企業等に在職のまま、仕事を続けながら研究・学習ができるような制度があります。すなわち、在職中の職場における活動が博士論文の基礎として適当と認められれば、定期的に指導教員の指導を受けつつ、その仕事を続け、これを論文としてまとめます。

■　出願資格審査

出願資格⑺により出願を希望する場合に、本研究科において、「大学を卒業した者と同等以上の学力があるかどうか」を審査するものです。資格が認定された後に、出願期間内に出願手続きを行ってください。詳細については、事前に大学院入試係にお問い合わせください。

書類提出期間（必着）	2025年４月14日（月）～４月21日（月）	2025年７月11日（金）～７月18日（金）
結果通知日	2025年５月16日（金）までに通知	2025年８月８日（金）までに通知

出願資格審査を受ける場合は、下記書類１～６を**レターパックプラス（赤色）**に同封し、出願資格審査書類提出期間内に大学院入試係宛に郵送してください。（レターパックプラスの表には「出願資格審査書類在中」と朱書きしてください）
※レターパックプラスの「お届け先」欄には、様式８の出願資格審査書類送付用【宛名ラベル】を本学ホームページよりダウンロードし、貼付してください。なお、審査の結果については、郵送で通知します。

１．出願資格認定申請書
２．研究従事内容証明書（所属機関等による証明が必要）
３．卒業証明書（最終学歴、原本）※発行年月日は問わない
４．『学士』学位授与（見込）証明書（原本）※発行年月日は問わない
　※学位を取得している場合のみ提出

※日本国外の大学等を卒業（見込）の場合のみ提出
※卒業証明書に取得学位の記載がある場合は提出不要

5．成績証明書（最終学歴、原本）※発行年月日は問わない

6．学術論文、著書、研究発表、特許、作品等の研究・業績を示す資料
※職歴や活動歴により「大学を卒業した者と同等以上の学力があるかどうか」を審査しますので、研究・業績が評価されたことが客観的に確認できる資料としてください。
※証明書について
中国の教育機関出身者は P.13「●中国の教育機関出身者の成績証明書及び卒業（見込）証明書について」を参照。

出願日程・選考日

入試日程	A日程	B日程
区　　分	一般・留学生・社会人	一般・留学生・社会人
出願期間（消印有効）	2025年５月16日（金）～５月23日（金） ※国外から出願の場合は、出願締切日までの必着	2025年10月３日（金）～10月10日（金） ※国外から出願の場合は、出願締切日までの必着
一次審査合格発表	2025年６月27日（金）	2025年11月14日（金）
二次審査選考日	2025年７月19日（土）	2025年12月13日（土）
二次審査合格発表日	2025年７月25日（金）	2025年12月19日（金）
入学手続期間（消印有効）	2025年７月25日（金）～８月１日（金）	2025年12月19日（金）～12月26日（金）
試 験 会 場	本　　学	本　　学

※選考日当日の集合時間、集合場所は別途お知らせいたします。

選考方法

二段階選抜方式（一次審査・二次審査）で選考を行います。

⑴　**一次審査（書類審査）**
出願書類に基づき、一次審査（書類審査・面談）を行います。一次審査合格者に対して二次審査を行います。

書類審査	出願時に提出された研究計画書・ポートフォリオを審査します。
面　談	希望指導教員との面談

⑵　**二次審査（書類審査・面接審査）**
一次審査合格者を対象に二次審査を行います。
二次審査は次の方法で総合評価します。

書類審査	出願時に提出された研究計画書を審査します。
面接審査 （作品・論文審査と総合審査を同一会場にて続けて行います）	作品・論文審査 「作品」または「論文」を対象とし、口頭発表と質疑応答を行います。（10分程度）
	総合審査 「研究計画書」、「作品」または「論文」を参考とした総合的な質疑応答を行います。（15分程度）
学力試験（英語）	• 90 分試験 • 下記の辞書の持込み可（電子辞書の持込みは不可） ＊一般・社会人入学試験受験者：（日本語⇔英語）（日本語⇔日本語） ＊留学生入学試験受験者：（日本語⇔英語）（自国語⇔英語） （自国語⇔日本語）（日本語⇔日本語） • 最低基準点を設定します。

※入試当日の進行・ルールに従わなかった場合や、出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。

持参物・事前提出物等

	【作品で審査を受ける場合】 選考日当日に以下の資料（作品等）を持参し、面接審査開始時に受験者本人が所定のスペースに展示すること。	【論文で審査を受ける場合】 論文および論文要旨は出願時に出願書類一式に同封して郵送したうえで、データをメール添付にて提出すること。説明パネルは選考日当日に持参し、面接審査開始時に受験者本人が所定のスペースに展示すること。
1	3作品 （本人がデザインまたは制作したテーマが異なる3作品） ※同一テーマの作品は1点とみなします。 ※搬入が難しい作品は、説明パネル、写真でも可能です。	本人が作成した論文1本以上 （日本語以外の場合は、日本語で「論文要旨（1,200 字以上）」を作成し、添付すること）
2		説明パネル1点以上 （論文の内容を示す説明パネル）

- 一人で速やかに搬入、搬出、開梱、梱包可能なものとしてください。（搬入出・展示作業時間：5分程度）
- 展示スペースに壁面はありません。
- 展示に必要な道具・機器や消耗品は持参してください。大学からは提供しません。
- 貸出機材等・・・●長机（1,800mm ×600mm）2台、　●イーゼル3脚、　●電源1口
  ※上記は面接会場に設置しています。
- 指定の持参物が不足している場合、試験を受けることができません。

面接会場に携帯電話等、通信機器を持ち込むことができません。また Wi-Fi を使用することもできません。

出願手続き・方法

- 出願書類は、入学検定料の振込み後、レターパックプラス（赤色）に同封し、期日までに郵送してください。
- 入学願書やポートフォリオ等の出願書類一式はレターパックプラス（赤色）1通にまとめて郵送してください。
- レターパックの「お届け先」欄には本学ホームページよりダウンロードした様式8の「出願書類送付用【宛名ラベル】を貼付してください。また「ご依頼主」欄には志願者の郵便番号、住所、氏名、電話番号を記入してください。
- 出願は郵送に限ります。窓口受付は一切行いません。

※下記送付の場合は一切受付いたしません。
①レターパックプラス以外での送付（大型郵便やダンボール等）
②複数回に分けて送付

出願書類

・出願書類（様式１～５）はワードデータを利用し、必要事項を入力してください。なお、研究計画書（様式５）は必要事項を入力後、プリントアウトし、直筆個所を記入してください。（直筆個所は消えるボールペン、鉛筆、シャープペンシルは使用不可）

	出願書類	留意事項	一般	留学生	社会人
①	出願書類チェックシート		○	○	○
②	入学願書（様式１）	□課程区分や志望専攻に誤りがないか確認してください。 「課程区分：博士後期課程」、「志望専攻：芸術工学専攻」となります。 □出身大学院の研究科・専攻、修了年月は「⑧修士課程修了（見込み）証明書」と同じ研究科・専攻名、修了年月を入力してください。	○	○	○
③	履歴書（様式２）	□学歴を漏れなく入力してください。 **（外国人留学生は小学校入学から入力）** 各学校の入学、卒業を順番に１行ずつ入力してください。 （研究生や日本語学校の所属も入力） 職歴は正規雇用のみ入力してください。 □出身大学院の研究科・専攻、修了年月は「⑩修士課程修了（見込み）証明書」と同じ研究科・専攻名、修了年月を入力してください。	○	○	○
④	受験票・写真票（様式３）	□受験票・・・出願手続完了者には、試験日の３日前までに受験票を送付します。 □写真票：３ヶ月以内に撮影した証明写真（縦４cm ×横３cm、上半身、脱帽、正面、背景無地のもの）を貼付してください。 写真の裏面には氏名を記入してください。 **※加工写真不可**	○	○	○
⑤	志望理由書（様式４）	□大学院入学後、研究指導を受けたい教員１名の氏名と志望理由を入力してください。ページは１ページ以内とします。	○	○	○
⑥	研究計画書（様式５）	□研究計画書は、本学公式 WEB サイト（http://gsad.kobe-du.ac.jp）より所定様式をダウンロードしてください。文字サイズは、９ポイントとします。各設問の回答は指定の範囲内に収めること。ページは６ページ以内とします。 □研究計画書の氏名・フリガナ・希望指導教員氏名は自筆で記入してください。	○	○	○
⑦	ポートフォリオ	□ポートフォリオ ● A4サイズに印刷されたものを一冊にまとめて、表紙に氏名を明記し提出すること。レターパックプラス1通に入る大きさとします。 ※上記の A4サイズ１冊で提出できない場合のみ（映像作品等）、１作品５分以内（500MB 以内、mp4形式）にまとめたものを DVD-R に記録して、ラベル面に氏名を明記し、提出すること。 **提出されたポートフォリオは返却しません。**	○	○	○
⑧	修士研究概要	□本学所定の用紙に記入したものまたは修士論文概要（写しでも可）を提出してください。一定の概要がある場合は所定の用紙によらなくても構いません。 □本学所定の用紙を使用する場合は、本学公式 WEB サイト（https://gsad.kobe-du.ac.jp）より所定様式をダウンロードしてください。文字サイズは９ポイントとします。図表を除き、5,000字以上、A4サイズ10ページ以内とします。 □修士見込みの者は、修士論文の“研究題目”と“その研究の進捗状況”について記入してください。	○	○	○
⑨	論文	**「作品・論文審査」において【論文で審査を受ける場合】のみ** □出願書類一式に本人作成の「論文」を同封して送付し、出願期間中に論文データをメールで提出してください。 □日本語以外の場合は、日本語で「論文要旨（1,200字以上）」を作成し、添付してください。 **※論文・論文要旨の送付先：gsad-nyushi@kobe-du.ac.jp**	○	○	○
⑩	修士課程修了（見込）証明書 Graduation Certificate (Graduate School)	□発行日より６ヶ月以内の原本（Original） ※出身校の事情により証明書（Graduation Certificate）の発行ができない場合は、卒業証書（Diploma）のコピーを提出し、入学試験当日、卒業証書の原本を持参してください。	○	○	○

⑪	『修士』学位授与（見込）証明書 Degree Certificate (Graduate School)	【日本国外の大学等を卒業（見込）の場合のみ】 □原本（Original）を提出してください。証明書の発行年月日は問いません。 ※修士課程修了（見込）証明書に取得学位の記載がある場合は提出不要です。	○	○	○
⑫	学部成績証明書 Transcript(Graduate School)	□発行日より６ヶ月以内の原本（Original） ※日本国外の大学等を卒業（見込）の場合、証明書の発行年月日は問いません。 ※編入学等により認定されている科目がある場合には、編入学前の学校の成績証明書も併せて提出してください。	○	○	○
⑬	大学院成績証明書 Transcript(Graduate School)	□発行日より６ヶ月以内の原本（Original） ※日本国外の大学院等を修了（見込）の場合、証明書の発行年月日は問いません。			
⑭	長３封筒（２枚） （受験票、集合時間案内用）	□様式８の「受験票送付宛名票」「集合時間案内送付宛名票」に本人氏名、宛先および郵便番号を記入の上、切り取り、市販の長３封筒にそれぞれ１枚を貼り付けて提出してください。 □410円分の切手（速達料含）を貼付してください。	○	○	○
⑮	レターパックプラス （一次審査通知用）	□レターパックプラス（600円・赤色）を郵便窓口、コンビニエンスストアなどの郵便切手類販売所（一部を除きます）で２枚購入してください。 □「お届け先」欄には志願者の郵便番号、住所、氏名、電話番号を記入してください。 注意）ご依頼主様保管用シールは、はがさないでください。また封は閉じないでください。 □それぞれ、真ん中で二つに折り曲げて同封してください。	○	○	○
⑯	レターパックプラス （二次審査通知用）				
⑰	日本語能力についての証明書 （コピー可）	□次のいずれかを提出してください。 ○日本語能力試験（JLPT）…「N1以上」の合格結果通知書、日本語能力認定書、認定結果および成績に関する証明書のいずれか（コピー可） ○日本留学試験（EJU）…「日本語（読解、聴解・聴読解、記述の合計）」の成績「290以上」の成績通知書、成績証明書、成績確認書のいずれか（コピー可） ※国費留学生で上記の日本語能力に該当しない場合は、事前に大学院事務室へ相談してください。	×	○	×
⑱	住民票	【日本に居住して出願する場合】 □現住所の住民票を提出してください。 □発行日より３ヶ月以内の市区町村で交付された原本（Original）を提出してください。 □在留資格や在留期間が明記されている住民票を提出してください。	×	○	×
	パスポートのコピー	【国外から出願する場合（現住所が国外の場合）】 □空白のページを含む全ページをコピーして提出してください。	×	○	×
⑲	奨学金受給証明書	【文部科学省国費外国人留学生の場合のみ】 □支給月額と支給期間が明記された証明書（Original）を提出してください。	−	−	−

※社会人入試受験生

社会人入学試験を受験される方は、出願書類「⑧修士研究概要」に代わり研究・業績（本学指定様式を使用しても可）を示すものを提出しても構いません。その際、研究・業績を示す関連する別資料がある場合はそれについても提出してください。

- すべての書類は出願者本人が日本語で入力・記入してください。
- 出願書類は修正液・修正テープは使用不可です。（訂正する場合は訂正箇所に二重線を引き、訂正印を押してください）
- 証明書類は日本語または英語で作成したものを提出してください。英語以外の外国語で作成された書類には、公的機関（所属する日本語学校でも可）での証明を受けた日本語訳を添付（原本と日本語訳の両方を提出）してください。

●中国の教育機関出身者の成績証明書及び卒業（見込）証明書について

以下の証明書を提出してください。

【卒業証明書】・・・①～③のいずれかを提出してください。

①出身大学が発行した英語又は日本語の証明書原本（コピー不可）

②中国高等教育学生信息網（CHSI）又は CHSI 中国学歴・学籍認証センター日本代理機構が発行する「Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate」

③中国高等教育学生信息網（CHSI）が発行する「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」をオンラインで取得し、印刷したもの。

【学位取得証明書】・・・①～③のいずれかを提出してください。

①出身大学が発行した英語又は日本語の証明書原本（コピー不可）

②中国高等教育学生信息網（CHSI）又は CHSI 中国学歴・学籍認証センター日本代理機構が発行する「Verification Report of China Higher Education Degree Certificate」

③中国高等教育学生信息網（CHSI）が発行する「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」をオンラインで取得し、印刷したもの。

【成績証明書】・・・①～③のいずれかを提出してください。

①出身大学が発行した英語又は日本語の証明書原本（コピー不可）

②中国高等教育学生信息網（CHSI）又は CHSI 中国学歴・学籍認証センター日本代理機構が発行する「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」

③中国高等教育学生信息網（CHSI）が発行する「Online Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」をオンラインで取得し、印刷したもの。

入学検定料・納入方法

■ 入学検定料

30,000円（入学検定料は一次審査の合否に関わらず30,000円です。）

・下記振込先まで、銀行窓口、ATM、インターネットバンキングのいずれかから出願期間内に納入してください。

【振込先】

銀行名　：三井住友銀行
支店名　：神戸営業部
預金種目：普通
口座名　：学校法人谷岡学園　神戸芸術工科大学（コウベゲイコウダイ）
口座番号：598813
振込金額：30,000円（振込手数料は志願者負担）

【注意事項】

- 振込依頼人名の欄には下記の内容を入力してください。
  GS+ 志願者氏名（カタカナ）
- 入学検定料を納入したことを証明するコピー（下記）を出願書類と一緒に提出してください。
  銀行窓口での振込の場合：振込金受領書
  ＡＴＭでの振込の場合　：利用明細
  インターネットバンキングの場合：振込取引明細画面を印刷したもの
- 振込金領収書は各自で保管しておいてください。
- **海外送金で振り込む場合、事前に入試係にお問合わせください。**
- いったん納入された入学検定料は返還できません。

■ その他

- 提出に必要な送料等の費用は自己負担とします。
- 受験にかかる送金に必要な手数料は自己負担とします。
- 提出に必要な各種証明書等の原本は返却しません。
- 出願手続完了者には、受験票を送付します。試験日の３日前までに受験票が到着しない場合は、大学院入試係にご連絡ください。

■　授業料給付制度

神戸芸術工科大学大学院には、本学独自の特待生制度（授業料給付制度）があります。

＜新入生特待生制度＞

一般入学試験［学内］及び留学生入学試験［学内］受験者のうち、成績優秀者には、特待生として、初年度の授業料を減免する制度があります。（特待生はＢ日程の合格発表後に通知します。）

＜在学生特待生制度＞

国費留学生を除くすべての大学院生を対象に、１年目の実績評価をもとに成績優秀者には特待生として、次年度の授業料を減免する制度があります。

※その他大学院生を対象とした日本学生支援機構奨学金、地方自治体、民間育英団体による奨学金等さまざまな制度があります。詳しくは大学院入試係までお問い合わせください。

大学院担当教員一覧

2025.4.1　現在（最新情報は大学院 WEB サイトで確認してください）

氏名	カナ	職位	2026年度入試受入		領域	専門
			博士後期課程	修士課程		
松村　秀一	マツムラ シュウイチ	教授	×	×	建築・環境	建築学
荻原 廣高	オギハラ ヒロタカ	教授	×	●	建築・環境	建築環境デザイン、建築環境工学、建築設備設計
佐野 浩三	サノ ヒロゾウ	教授	●	●	建築・環境	スペースデザイン、商空間デザイン
瀬能 徹	セノウ トオル	教授	×	●	建築・環境	ファッション企画、空間プランニング、空間ブランディング
長野 真紀	ナガノ マキ	教授	●	●	建築・環境	住環境計画、住生活学
長濵 伸貴	ナガハマ ノブタカ	教授	×	●	建築・環境	ランドスケープデザイン、都市デザイン
藤山 哲朗	フジヤマ テツロウ	教授	×	●	建築・環境	建築デザイン
萬田 隆	マンダ タカシ	教授	×	●	建築・環境	建築構造デザイン
山之内 誠	ヤマノウチ マコト	教授	●	●	建築・環境	日本建築史、文化財保存論
畑 友洋	ハタ トモヒロ	准教授	×	●	建築・環境	建築設計、建築論
朴 秀日	パク スイル	助教	×	●	建築・環境	都市計画、持続可能な都市、まちづくり、ランドスケープ計画論
今西　望	イマニシ ノゾム	教授	×	●	生産・工芸デザイン	ファッションデザイン、テーラリング
笹﨑 綾野	ササザキ アヤノ	教授	●	●	生産・工芸デザイン	衣服設計、ユニバーサルファッション、服飾史
友定 聖雄	トモサダ マサオ	教授	×	●	生産・工芸デザイン	ガラス工芸、ガラス造形
見明 暢	ミアケ ノブ	教授	×	●	生産・工芸デザイン	プロダクトデザイン
向井 昌幸	ムカイ マサユキ	教授	×	●	生産・工芸デザイン	インダストリアルデザイン、デザインマネジメント
森岡 希世子	モリオカ キヨコ	教授	●	●	生産・工芸デザイン	陶磁器工芸 陶磁器造形
淡路谷　朋子	アワジタニ トモコ	准教授	×	●	生産・工芸デザイン	生活科学一般
金沢 香恵	カナザワ カエ	准教授	×	●	生産・工芸デザイン	ファッションデザイン、衣服造形
金箱 淳一	カネバコ ジュンイチ	准教授	●	●	生産・工芸デザイン	メディアアート、インタラクションデザイン
さくま はな	サクマ ハナ	准教授	●	●	生産・工芸デザイン	現代アート、アートプロジェクト／コミュニティアート、立体造形
田頭 章徳	タガシラ アキノリ	准教授	×	●	生産・工芸デザイン	家具デザイン、プロダクトデザイン、空間デザイン
田口 史樹	タグチ フミキ	准教授	×	●	生産・工芸デザイン	彫金、ジュエリー、金属造形
谷口 文保	タニグチ フミヤス	准教授	●	●	生産・工芸デザイン	造形美術、環境芸術、アートプロジェクト
蛭田 直	ヒルタ スナオ	准教授	×	●	生産・工芸デザイン	メディア表現、デジタルファブリケーション、デザイン教材開発
三島 一能	ミシマ イットウ	准教授	×	●	生産・工芸デザイン	ジュエリー、ミクストメディア
秋山 伸	アキヤマ シン	教授	×	●	ビジュアルデザイン	タイポグラフィー、グラフィック・デザイン、ブック・デザイン
榮元 正博	エイゲン マサヒロ	教授	×	●	ビジュアルデザイン	モーショングラフィックス、エディトリアルデザイン
末房　志野	スエフサ シノ	教授	●	●	ビジュアルデザイン	イラストレーション
寺門 孝之	テラカド タカユキ	教授	●	●	ビジュアルデザイン	絵画・イラストレーション
黄 國賓	コウ コクヒン	教授	●	●	ビジュアルデザイン	ビジュアルデザイン、アジアンデザイン
森山 明子	モリヤマ アキコ	教授	×	×	ビジュアルデザイン	デザイン情報学、デザインジャーナリズム論
高 台泳	コ テヨン	准教授	×	●	ビジュアルデザイン	ビジュアルデザイン
近藤　聡	コンドウ サトシ	准教授	×	●	ビジュアルデザイン	グラッフィクデザイン
中山 玲佳	ナカヤマ レイカ	准教授	×	●	ビジュアルデザイン	絵画
萩原 こまき	ハギワラ コマキ	准教授	×	●	ビジュアルデザイン	エディトリアルデザイン
久本 直子	ヒサモト ナオコ	准教授	×	●	ビジュアルデザイン	絵画、イラストレーション
廣中 薫	ヒロナカ カオル	准教授	×	×	ビジュアルデザイン	絵画・イラストレーション
杉本 真理子	スギモト マリコ	助教	×	×	ビジュアルデザイン	グラフィックデザイン、イラストレーション
白玖　欣宏	ハク ヨシヒロ	助教	×	×	ビジュアルデザイン	メディア映像、アニメーション、絵本
大内 克哉	オオウチ カツヤ	教授	●	●	メディア芸術	物理学
岡本 弘毅	オカモト コウキ	教授	×	●	メディア芸術	博物館学、美術史学
川中 利満	カワナカ トシミツ	教授	×	×	メディア芸術	まんが史、まんが表現論
菅野 博之	カンノ ヒロシ	教授	×	●	メディア芸術	まんが表現、まんがキャラクター制作
工藤 稜	クドウ リョウ	教授	×	●	メディア芸術	イラストレーション、デッサン、クロッキー
志茂 浩和	シモ ヒロヤス	教授	×	×	メディア芸術	コンピュータグラフィックス
夢野 れい	ユメノ レイ	教授	×	●	メディア芸術	まんが・コミックイラストレーション
吉田 雅則	ヨシダ マサノリ	教授	×	●	メディア芸術	デジタルアニメーション、立体造形
曽和 具之	ソワ トモユキ	准教授	●	●	メディア芸術	コミュニケーションデザイン
鶴岡　慧子	ツルオカ　ケイコ	准教授	×	●	メディア芸術	映画監督、映画脚本
沼田 浩一	ヌマタ コウイチ	准教授	×	●	メディア芸術	アニメーション研究、実験アニメーション制作、映像制作
山本 忠宏	ヤマモト タダヒロ	准教授	×	●	メディア芸術	まんが表現史、視覚文化論、写真表現
武田 峻彦	タケダ タカヒコ	助教	×	●	メディア芸術	映画・映像表現
永吉 宏行	ナガヨシ ヒロユキ	助教	×	×	メディア芸術	コンピュータグラフィックス、メディアアート
津田 徹	ツダ トオル	教授	×	●	基幹プログラム	教育学
小松 麻美	コマツ アサミ	准教授	×	●	基幹プログラム	日本語教育（学習環境デザイン、クリエイティブ・ライティング）

※2026年度入試受入欄が「×」の教員は指導学生の受入れを行いません。

受験に関する諸注意

1．試験会場には駐車場がありませんので、必ず公共の交通機関を利用してください。
2．作品は受験生自身で搬入、搬出できるものを持参してください。大学内で作品を保管することはできません。
3．試験開始（面接審査については集合時刻）後30分以上遅刻した者には受験を認めません。
4．試験時間中は携帯電話、スマートフォン等の通信機器の使用を禁じます。
5．不正行為者には退場を命じ、すべての試験を失格とします。また試験中は、すべて試験監督者の指示に従ってください。
6．入試当日の進行・ルールに従わなかった場合や、出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。
7．本学の入学試験では、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルスやインフルエンザ等）に罹患し、治療が完治していない場合、他の受験者や試験監督者等への感染の恐れがありますので入学試験の受験をご遠慮いただいております。追試験等の特別措置は行いません。
ただし、入学検定料金の返還制度はございますので、上記事由で受験できない場合は、受験日の前日までに下記の大学院入試係まで連絡してください。

障がい等のある出願者の事前相談について

受験上および修学上の特別な配慮を必要とする場合は、事前相談を受付けます。大学院入試係に下記の期限までに申し出てください。

A日程：2025年５月９日（金）
B日程：2025年９月26日（金）

■ 入試に関する問い合わせ窓口

神戸芸術工科大学大学院入試係
TEL.078-795-7447 FAX.078-796-2559
e-mail: gsad-nyushi@kobe-du.ac.jp

個人情報の取扱い

出願に際し、入学願書に記入された住所、氏名その他出願者の個人情報については、個人情報保護法に基づき、適正な管理を行い、入学者選抜および受験票、合否結果通知等の郵送、個人を特定できない統計資料の作成以外の目的には本人の同意なしに使用いたしません。

合 否 発 表 と 入 学 手 続

■ 合否発表

合否は郵送のみで本人宛に通知します（郵便事情により遅れることがあります）。電話等による問い合わせには一切応じられません。

■ 入学手続

1．合格者は、入学手続期間内に入学金その他の学費を納入し、入学手続書類を提出してください。
なお、A日程については、入学金を入学手続期間内に納入し、その他の納入金の学費を2025年９月５日（金）までに納入することができます。また、B日程については、入学金およびその他の納入金の学費を入学手続期間内に納入してください。

2．いかなる理由があっても、入学手続期間内に手続きを完了しない者は入学資格を取り消します。

3．入学手続完了後、入学を辞退する場合は、所定の期間内に辞退の手続をしてください。納入金から入学金を除き返還することができます。詳しくは大学院入試係までお問い合わせください。

※入学辞退、授業料等学費返還手続等締切日　2026年３月31日（火）必着

■ 2026年度入学金・学費（授業料及び教育充実費）

（単位：円）

種別		前期	後期	年額
入学金（入学時のみ）		260,000	——	260,000
学費	授業料	425,000	425,000	850,000
	教育充実費	200,000	200,000	400,000
計		885,000	6250,000	1,510,000

＊入学時のみ、教育後援会費20,000円、学生フォーラム会費20,000円、KDU-Net 会費10,000円が必要です。

＊その他、課程・専攻によって異なりますが、教材・研究費等が必要です。

〔修士課程〕

- 本学学部からの現役の大学院入学者に限り入学金を免除し、それ以外の本学学部卒業生は、入学金を半額免除する。
- 修士課程の社会人入学者で入学当初に修業年限を３年以上と定めた者は、入学年度２年間の学費等を修業年限で除した金額を年額とする。

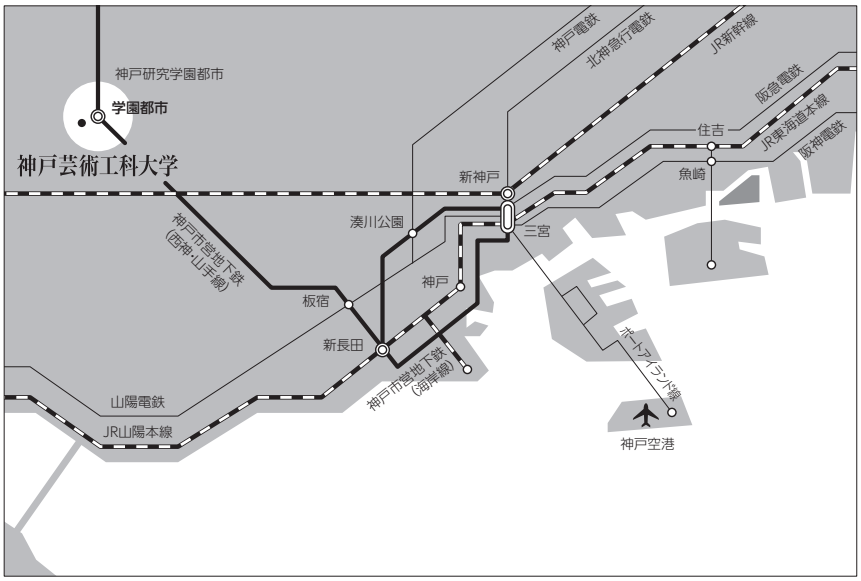
〔博士後期課程〕

- 本大学院修士課程からの現役大学院博士後期課程入学者に限り入学金を免除し、それ以外の本大学院修士課程修了者は、入学金を半額免除する。
- 本大学院博士前期課程修了者が同課程修了後１年以上経過した後に、本大学院博士後期課程に進学する場合は、入学金を半額免除する。

試験会場案内

〈付近図〉

〈電車案内〉



●最寄駅より

神戸市営地下鉄（西神・山手線）「学園都市」駅より、南へ徒歩約６分。

●交通機関…大学最寄りの「学園都市」駅まで

大阪方面より

◆ JR「三ノ宮」駅、阪急電鉄、阪神電鉄「神戸三宮」駅より、神戸市営地下鉄に乗り換え（「三宮」駅より約23分）。

姫路方面より

◆ JR「新長田」駅より、神戸市営地下鉄に乗り換え（「新長田」駅より約12分）。

◆ JR「舞子」駅、山陽電鉄「舞子公園」駅より、神戸市営バスまたは山陽電鉄バス (51•53•54系統）にて「学園都市駅前」停留所下車（「舞子」「舞子公園」駅より約30分）。

◆山陽電鉄「板宿」駅より、神戸市営地下鉄に乗り換え（「板宿」駅より約10分）。

新幹線利用の場合

◆ JR「新神戸」駅より、神戸市営地下鉄に乗り換え（「新神戸」駅より約26分）。

航空機利用の場合

◆神戸空港へは、東京（羽田）、札幌（新千歳）、青森、花巻、仙台、茨城、松本、高知、長崎、鹿児島、沖縄（那覇）、宮古（下地島）の各空港より就航（2025年４月現在）
神戸新交通「神戸空港」駅より、ポートアイランド線（ポートライナー）に乗り換え、「三宮」駅下車。「三宮」駅より、神戸市営地下鉄に乗り換え（「神戸空港」駅より約50分）。

※神戸市営地下鉄は、「三宮」「湊川公園」「新長田」「板宿」の各駅で、他社線（JR、阪急電鉄、阪神電鉄、山陽電鉄、神戸電鉄）と接続しています。

神戸芸術工科大学

KOBE DESIGN UNIVERSITY

〒651-2196 神戸市西区学園西町8-1-1
8-1-1, Gakuennishi-machi, Nishi-ku, Kobe 651-2196 Japan.
神戸芸術工科大学大学院入試係
TEL.078-795-7447 FAX.078-796-2559
e-mail:gsad-nyushi@kobe-du.ac.jp
https://www.kobe-du.ac.jp